

# シャインマスカット（晴王）

シャインマスカットは、農林水産省果樹試験場安芸津支場（現 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 果樹茶業研究部門）において、安芸津 21 号（スチューベン×マスカット・オブ・アレキサンドリア）に白南を交配し育成された品種で、平成 18 年（2006）に品種登録された。

マスカット香を有する種なしブドウとして食味も優れ、最近では、国内外からの人気が非常に高い。



## 1 主要特性

- ・果粒は大きく、マスカット香を有し、糖度が高く食味が良い。
- ・種なしで、果皮がうすくそのまま食べられる。
- ・果皮は緑から黄緑色で、果粉は少ない。
- ・貯蔵性が高く、冷蔵貯蔵することで年末等出荷期間延長が可能。

## 2 データ

### （1）生産状況（令和 2（2020）年産）

栽培面積：211ha（全国 4 位）※農林水産省特産果樹生産動態等調査

※その他の産地：長野県（640ha）、山梨県（609ha）、山形県（227ha）

### （2）県内の主産地

岡山市、高梁市、倉敷市等

## 3 出荷時期

6 月～12 月（12 月は冷蔵貯蔵品を含む）

## 4 その他

- ・全国で面積拡大が進んでおり、市場評価も高いことから、今後も生産量は増加するものと見込まれる。
- ・系統出荷による「晴王」は、品質の高さから国内外でのブランド化が図られている。